

2025年度 探究型カリキュラム各授業学習目標・授業目標 科目名：2年グローバルスタディ

高等部教育目標	
イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う	
探究型カリキュラム教育/学習目標	
Mastery for Service を体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける	
探究型カリキュラムにおける5つの学びの方針 Five Principles for Learning	
1. 自分事として <オーナーシップ/一人称>	2. 社会/実践を通して <PBL型/アクション>
3. 知識を大事に <自ら得る知識/高める関心>	4. コミュニケーションを通して <自分/他者のやりとり>
5. 生徒・教員が共に <共に探究する関係性>	
上位学習目標	
<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「グローバル」の定義について、状況に合わせて可変的に語ることができる ・「グローバル」な社会的課題について、自分の言葉で語ることができる ・自分が定めた「グローバル」な社会課題について、文献やネットを用いて体系的な知識を身に付ける ・自分が定めた「グローバル」な社会課題について、フィールドスタディを通じて、課題に取り組む現場の人たちや一次資料から生の情報を収集することができるようになる <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が定めた「グローバル」な社会的課題について、その解決方法を提案することができる ・自分が定めた「グローバル」な社会的課題に関わる様々な価値観や見方を比較検討することができる ・自分が定めた「グローバル」な社会的課題について、そこから得た知識や考察した自分の意見を他者に伝えることができる <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世の中の平和実現のために自分が必要な知識や力を身につける意欲を高めることができる ・自分が関わる社会がより平和なものになるように、自分に何ができるかを考察し、実際に行動を起こす一歩を踏む姿勢を持つことができる（人間性） 	
下位学習目標	
<p>【知識・技能】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 様々な方法を用い、自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題を見つけ出すことができるようになる。 ② 自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題について、フィールドワークを含む様々な手段を用いて知識・理解を深めることができるようになる。 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題について、他者のそれと比較検討することができるようになる。 ② 自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題についての解決策にむけた具体的なアクションを企画・立案することができる。 ③ 上記を踏まえて自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題について、効果的にプレゼンテーションができるようになる。 <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 自身が興味・関心のある「グローバル」な社会課題について、具体的なアクションを伴い、他者へ伝えたいという情熱を持つようになる 	

授業日	4/15(火)	1 学期授業回数	1 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・「高等部の探究型カリキュラムの狙い」「今年度のグローバルスタディの目標」について具体的に知る ・講師の With The World 社の五十嵐氏が考える「グローバル」な社会課題について知り、考察する ・「グローバル」の定義について個々で考え、共有する		
時間 授業内容	5 限	全ての探究型カリキュラムに所属する生徒でオリエンテーションを行い、本校の探究型カリキュラムの狙いについて学んだ【知識】	
	6 限	グローバルスタディの年間学習目標の確認と、担当講師である五十嵐氏の「グローバル」に関する想いを聞いた上で自分自身で「グローバル」の定義をそれぞれで行い、違いを共有した【思考力】	
評価方法	学びの記録（ループリック評価）		
宿題指示	学びの記録の完成		

授業日	4/22(火)	1 学期授業回数	2 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・前時に実施した個人での「グローバル」の定義を本時はペアで行い、ペア活動の基礎を身に付ける【技能】 ・講師のフィリピンの NGO「LooB」代表の小林幸恵さんの「グローバル」に関する想いを聞き、改めて「グローバル」な社会課題について考える【知識・技能】 【学びに向かう力・人間性】		
時間 授業内容	5 限	フィリピン研修旅行及び Loob についての説明	
	6 限	Loob の小林さん、With The World 五十嵐さんと共に、パネルディスカッション形式で小林さんの考える「グローバル」について深掘りする	
評価方法	学びの記録（ループリック評価）		
宿題指示	学びの記録		

授業日	4/30(木)	1 学期授業回数	3 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・講師の Winttle 社の小竹さんと大森さんのもとの、「課題と問いの立て方」についてのワークショップを行う		
時間 授業内容	5 限	「Global Voices」「Seed Card」といったワークショップ形式で、自分の興味・関心のある社会課題について、ペア・グループで深掘りしていく。最終的に自分自身の興味関心について考える時間とする。	
	6 限		
評価方法	振り返り・Seed Card・プレゼンスライド（ループリック評価）		
宿題指示	振り返り・Seed Card 作成・自分のテーマについてのリサーチ（スライド作成）		

授業日	5/13(火)	1 学期授業回数	4 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・自分が作った「問い」を深掘り、問いかけを作り直す ・問いかけや課題についての英語での発表練習		
時間 授業内容	5 限 6 限	宿題で考えた課題についてクラスメイトと共有したうえで、さらにその課題について深掘りし、さまざまな観点（Who? What? When? Where? Why? How?）から問いかけを作りなおした。また、その問いかけに関連するデータを調べた。6 限には、5 限で考えた問いかけや課題を発表の型（Theme, Question, Background / Process, Next Action）に当てはめて、英語に翻訳した。次の授業で発表できるように、発表練習を行った。	
評価方法	プレゼンテーション動画（ルーブリック評価）		
宿題指示	プレゼンテーション動画		

授業日	5/27(火)	1 学期授業回数	5 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・自分の経験や生活と比較して、相手の意見を聴く ・交流先の生徒が直面している課題について知る ・探究したい内容を英語で相手に伝える		
時間 授業内容	5 限 6 限	Zoom を使って、台湾の生徒と交流を行った。初めに自己紹介のゲームを行い、アイスブレイクを行った後、高等部生から探究テーマを発表し、意見交換をした。その後、台湾の生徒から社会問題についての発表を行ってもらい、交流先の生徒が直面している課題について知った。	
評価方法	振り返り（ルーブリック評価）		
宿題指示	振り返り		

授業日	6/3(火)	1 学期授業回数	6 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・前回の海外交流を振り返り、他の生徒と共有する ・海外交流での自身の課題を知り、改善点について考える ・「問い」を深めるために Chat GPT を使いこなす ・次の交流で、有用になると考えられるディスカッションクエストを立てる		
時間 授業内容	5 限 6 限	前回の海外交流を個人、およびグループで振り返り、自身の課題を知るとともに、改善点について考えた。Chat GPT に自分の課題を書き足した質問を入力して、それぞれの探究テーマに関連する資料を調べ、「問い」を深掘った。Question Seed ワークを利用して、「聞いてみたい要素」「情報収集」といった項目を記入し、次の交流で使うディスカッションクエストを決めた。	
評価方法	パワーポイント（ルーブリック評価）、探究課題深掘りワークシート（ルーブリック評価）		
宿題指示	ディスカッションクエストを追加したパワーポイント、ワードリスト		

授業日	6/10(火)	1 学期授業回数	7 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ 来週のディスカッションに向けてスライドを修正する ・ 英語でディスカッションを行えるようになる		
時間 授業内容	5 限 6 限	前々回の海外交流の反省をグループで共有し、自分のスライドを見直して、より分かりやすいスライドになるように修正を行った。次週のディスカッションに向けて、リハーサル（個人発表、質疑応答）を繰り返し行った。	
評価方法	パワーポイントスライド、ワードリスト（ループリック評価）、プレゼン（フィードバックをもらう）		
宿題指示	パワーポイントスライドを修正する、ワードリスト、ALT の先生の前でプレゼン		

授業日	6/17(火)	1 学期授業回数	8 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ 自分が深めたいテーマについて、英語でプレゼンを行う ・ ディスカッションリーダーとして、ディスカッションを円滑に進めることができるような質問を行う ・ フィリピンの生徒と意見交流を行う		
時間 授業内容	5 限 6 限	Zoom を使って、インドネシア・ジャカルタの生徒と交流を行った。初めに自己紹介のゲームを行い、アイスブレイクを行った後、高等部生から探究テーマを発表し、意見交換をした。その後、台湾の生徒から社会問題についての発表を行ってもらい、交流先の生徒が直面している課題について知った。	
評価方法	振り返り（ループリック評価）		
宿題指示	振り返り		

授業日	6/24(火)	1 学期授業回数	9 回目 / 全 9 回
本時 学習目標	主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 ----- 本時の具体的な目標 ・ 前回国際交流で行ったプレゼンを他の生徒の前で行う ・ 生徒が発表したプレゼンについてのディスカッションを行う		
時間 授業内容	5 限 6 限	前回国際交流で行ったプレゼンを他の生徒の前で、英語で行った。他の生徒が発表している間に、発表を聞いている生徒および教員はプレゼンに対する評価を行った。生徒は、さらに発表者へのコメントを記入した。プレゼンを聴きながら、2 学期以降取り組むテーマやグループについての考えを深めた。	
評価方法	プレゼンの評価およびコメント、前期学びの記録（ループリック評価）		
宿題指示	プレゼンの評価およびコメント、前期学びの記録		